

うどん鉢屋根に

琴平のタクシー会社

中西讃を「快走」

うどん鉢を乗せたタクシーが快走。讃岐うどんをテーマにした映画「UDON」の公開に合わせ、撮影に協力した琴平町内のタクシー会社が、映画そのままの「うどん鉢あんどん」を車両の屋根に設置した。中西讃を中心とした県内を走り回るユニークなタクシーが、うどん店巡りを目的とした観光客らの注目を集めている。

うどん鉢あんどんを取り付けたのは、琴平バス(楠木哲雄社長)が経営するコトバスタクシー。二

映画「UDON」のシーンを再現

〇〇三年八月から、讃岐うどんの名店や穴場を案内する「うどんタクシー」を運行しているが、映画で使用された「うどん」の文字が立っている天ぶらうどん鉢を新たにあんどんに採用した。

同社は、映画中に登場する「うどんタクシー」のドライバーで主人公の松井香助(ユースケ・サンタマリアさん)の後輩「水原」の名札が入った制服や帽子も用意。記念写真を撮ろうと観光客やタクシー利用者の人気を呼んでいる。

県内各地のうどん店を巡る同社の「うどんタクシー」だが、映画公開以降、撮影用に建てられた丸亀市土器町西の製麺所兼うどん店「松井製麺所」などロケ現場に立ち寄ってほしいという観光客も多い。同社の山地博常務は「映画の効果で利用の問い合わせも増えている。うどん店を案内しながら香川の魅力を全国にPRしたい」と話している。